

防災講演会 「ここでしか聞けない 今日からはじめる風水害対策」



くにぎき のぶ え
講師 国崎 信江 氏
危機管理教育研究所 代表
危機管理アドバイザー

【主な経歴】20年以上にわたり第一線で防災・防犯・事故防止対策を提唱している。行政、企業、マンションなどのリスクマネジメントコンサルを行い、省庁の検討・審査委員や自治体の防災アドバイザーなどを務めている。NHKラジオでは10年間マイあさラジオ「暮らしの危機管理」のコーナーで情報提供するほか、多くのメディアで被災地の支援活動時の経験や防災防犯普及啓発を発信している。防災・防犯の執筆・監修図書多数。令和5年度より利根町の防災アドバイザーを務める。

<https://www.kunizakinobue.com/>

2023年

9月30日 土

10:00-11:30 (開場9:30)

利根町文化センター 多目的ホール

定員 400名 (町内在住・在学・在勤の方)

※定員に達した場合にはご入場いただけない場合があります。ご了承ください。

【共催】利根町・利根町区長会

【問い合わせ先】利根町役場 防災危機管理課 68-2211 (内線322)
利根町区長会事務局 (役場総務課内) 68-2211 (内線311)



まちの話題 PHOTO NEWS



① 会を明るくする運動

毎年7月を強調月間として法務省主催により「社会を明るくする運動」が全国的に展開されております。「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において



利根町出身で東京都調布市在住の渡邊道雄様に、令和5年3月25日付けで紺綬褒章が授与されました。今回の授章は令和4年8月に町に対し多大なる寄附の功績によるものです。渡邊様の授章に際し、お祝い申し上げますとともに、いただいた寄附金につきましては、町のために有用に使わせていただきます。

② 紺綬褒章授章 利根町出身 渡邊道雄さん

て力を合わせ、明るい地域社会を築くための運動です。

① 駅頭・街頭キャンペーン

7月3日(月)に取手駅及び町内のスーパーにて利根町の保護司・更生保護女性会合同で社会を明るくする運動のキャンペーンを行いました。

② 利根中学校3年生に社明シャープペンシルを寄贈

7月10日(月)に、取手地区保護司会利根支部の大竹正人会長より、利根中学校の中学3年生へシャープペンシルが寄贈されました。



取手駅頭キャンペーン (取手地区保護司会・更生保護女性会)



利根中学校生徒会長早坂桃佳さん(左)と大竹正人会長(右)

③ どろんどろんピック開催

7月29日(土)、第3回 TONE どんどろんピックを開催しました。



今年で3回目となるこのイベントは、利根町保健福祉センター裏の田んぼを会場にしろかき走と大玉はこび走が行われました。当日は、猛暑の中、熱中症対策を取りながら、参加した小学生48名が泥んこになり、日常では味わえない自然体験をすることができました。大会の目玉でもある「うなぎとアユ」のつかみどり体験では、子どもたちが泳ぎ回る魚たちに苦戦しながら、つかまえることができました。



▼問い合わせ先
福祉課利根町地域包括支援センター
☎68-8941

認知症サポーター養成講座を開催しました
町では平成20年から、中学2年生や一般の方、また各団体などを対象に、認知症サポーター養成講座を開催し、受講者は累計2,700名を超えました。7月には利根ニュータウン自治会の役員及び新班長の方々34名と、利根中学校2年生96名の生徒の皆さんを対象に講座を開催しました。この講座では、認知症について正しい知識の普及と寸劇などを交えて、地域で何ができるのかを個人ワークやグループワークを通して考えていただきました。終了後のアンケートでは、「笑顔で優しく対応したい」「接し方を知らなかったから良い機会になった」「早めに相談・受診する」「誰が認知症になってもおかしくないと思った」等の回答がありました。また9割以上の方が「認知症とその対応について理解できた」、「概ね理解できた」と回答し、さらに「認知症についてもっと知識を深めたい」と回答されました。